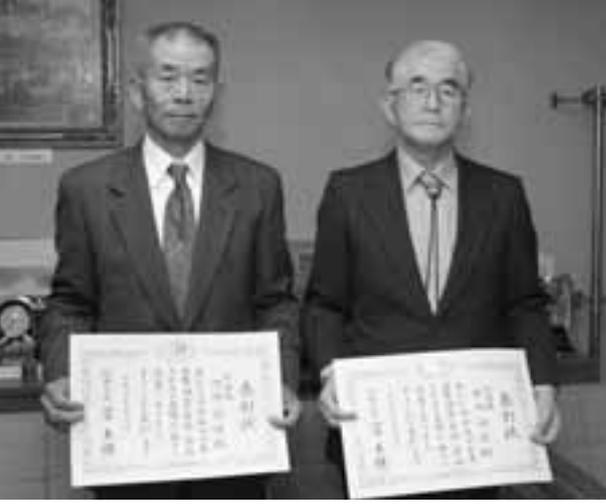


統計功績者二名に表彰状

総務省の2006年度統計功績者表彰を受賞した川崎信道さんと早川明夫さんに表彰状と記念品の伝達式が12月20日役場早来庁舎で行われました。両氏とも各種統計調査員を40年以上も担当し、過去9回の国勢調査にも協力している方です。

「自動車が今日ほど普及していない時代には徒歩と自転車で調査をしていたんですよ」と当時の苦労話を語ってくれました。

調査員の皆さんが一軒一軒集めた貴重なデータはさまざまな形で役立てられています。最後に町長から感謝と労いの言葉が贈られました。



川崎さん(写真左)と早川さん(同右)

おめでとうございます



花束を受け取る受章者の皆さん。
《左から佐藤さん、平野さん、梅田さん》



「人権の花運動」の協力に対して感謝状

法務省と全国人権擁護委員連合会が進める「人権の花運動」に取り組んでいる追分小学校に昨年花の苗が贈呈され、児童たちが花を大切に育ててきました。

12月5日にそれに対する感謝状と記念品が贈られ、同校で伝達式が行われました。

栄えある叙勲受章者を祝う

安平町から3名の方が秋の叙勲・高齢者叙勲をそれぞれ受章。その功績をたたえ12月20日に合同の祝賀会が開催され、町民や関係者など145名が集まりました。

栄えある叙勲を受けられたのは瑞宝中綬章の佐藤良博さん(教育研究功労)、旭日双光章の平野宗二さん(地方自治功労)、瑞宝単光章の梅田平三郎さん(統計調査功労)です。

青木一夫さん(元早来町議会議長)から発起人代表としてのあいさつ、引き続き瀧町長と泉田町議会議長が祝辞を述べました。

記念品贈呈の後、家族・親族の方から花束が贈られ、受章者一人ひとりが盛大な祝賀会の開催について感謝の意を表し、それぞれの半生を振り返りました。

3氏はお礼の気持ちを込めて社会福祉協議会にお金を寄付し会場から拍手を受けました。

祝宴後、緊張から開放された受章者の表情は和やかにになり温かく出席者を見送り、知人からの握手にも気軽に応じていました。



真保サダ氏

真保サダさんは、昭和37年12月より平成4年11月まで30年にわたり、民生・児童委員として地域住民に密着した活動により町民の福祉の向上と生活の安定指導に関わり、社会奉仕の精神に基づき、人間味あふれる配慮と行動により多くの町

民の支持を受け、住みよい地域と健康的な生活環境の充実に大きく貢献されました。また、昭和52年から平成9年まで19年間保護司として保護観察や更生支援という地方の地域社会においては特異な業務を遂行した功績は多くの住民の認めるところであり、犯罪の防止という観点から幅広い人間関係をとおした地域活動は地域全体における犯罪防止体制推進などに大きく貢献されました。